

腔式子宮全摘術を受けられる患者様へ

病名	お名前: @PATIENTNAME 様							
月日	本人・家族							
経過	入院日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日目	手術後2日目	手術後3日目	手術後4~6日目	手術後7日目退院日
達成目標	・手術の必要性を理解している ・手術の準備が整っている	→ ・体温・血圧・脈拍が安定している	・痛みコントロールができる →	→ ・室内トイレまで歩くことができる	→ ・排ガスがある	・排便がある ・シャワーができる	→	・退院後の生活について理解し、退院できる
	持参薬の確認をします お臍の掃除をします	6時頃浣腸をします		午前中に回診があります	回診があります	→	→	内診・必要時は抜糸をします
治療・薬剤 (点滴・内服)	眠れない場合は眠剤を内服できます	回診時に持続の点滴をします	・持続点滴です ・痛みや吐気があれば注射や坐薬を使用します	点滴があります	点滴・血栓予防の注射があります(3日目まで)	→		
処置			2時間後に医師の診察があります					
リハビリ		シャワー後に術衣と血栓予防のストッキングを着用します	両足に血栓予防の機器をつけます	血栓予防の機器を外します。できるだけ動かして下さい	シャワーができればストッキングが脱げます	→		
検査				採血があります			採血があります(6日目)	
活動・安静度	制限はありません		ベッド上	病室内自由です	病棟内自由です	→		
食事	()時以降は食べないで下さい	絶食です。水分は()時までです		回診後、水分の許可ができません。夕食から5分粥ができません	昼食から全粥に変わります	常食(普通の食事)に戻ります		
清潔	化粧やマニキュアを落とし爪を切って下さい	シャワーができます。8時30分までに済ませて下さい			シャワーができます	→	→	
排泄	トイレに行けます		尿管が入っています	昼頃に尿管を抜きます。尿管を抜いた日の24時まで尿量を測ります。(腔壁形成なしの場合)	昼頃に尿管を抜きます。尿管を抜いた日の24時まで尿量を測ります。(腔壁形成ありの場合)		排便がなければ、浣腸や下剤があります	
患者様及びご家族への説明	病棟や入院生活について説明します		ご家族の方に手術結果の説明があります	創部を清潔にして下さい				
	入院診療計画書について説明します							退院時、再診日をお知らせします
栄養指導 服薬指導	手術のオリエンテーションと必要物品の確認をします 手術同意書・輸血同意書を出して下さい		痛みや吐気など気になることがありましたら、看護師に連絡して下さい				退院後の生活について説明します(6日目)	9時30分退院になります

※病名・入院期間は現時点で考えられるものであり、治療・検査等を進めるに従って変わることがあります。市立四日市病院

